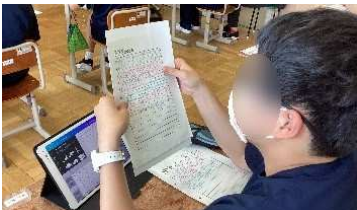

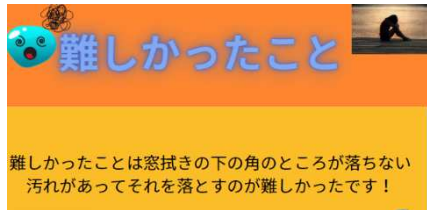



教材・支援機器活用実践事例【ICT】

自分の考えやイメージを表現するための ICT 活用 「校内実習の発表・ロゴの製作」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部1年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> 発表を通してよい評価を受けたことが少なく、自信をもって発表することが難しい。 書字やイラストを描くことに時間がかかり、自分自身の考えをまとめることが難しい。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	職業
	単元(題材)名	単元名「校内実習を振り返って」 前期校内実習 単元名「よりよい販売方法について考えよう」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> 校内実習を通して学習したことをまとめる活動を行う。 製品のロゴを作成する活動を行う。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	タブレット端末    
	ねらい・工夫点	〈ねらい〉 ○周囲の人に自分の考えをまとめ、伝える学習に意欲的に取り組む。 ○商品をPRする言葉を考え、伝えたい良さを表現する。 〈工夫点〉 <ul style="list-style-type: none"> まとめの際に、感情を効果的に表現する画像や動画等を使い、より伝わりやすく表現できるようにした。 ロゴを作成する際に、テンプレートを活用しながら抵抗なく取り組めるようにした。 お互いのロゴを見合う機会を設け、対話を通してよりよいものにしようと工夫できるようにした。
	材料・作成方法等	タブレット端末、アプリ (Canva)
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> まとめの活動で繰り返しICTを活用し、正確に内容や感情が伝わることで、自信につながったり、聞き手を意識した表現を工夫したりする様子が見られた。 ロゴの作成を抵抗なく行うことができ、お互いに見合うことで意欲的に活動する様子が見られた。 	